Shibbolethを利用したシングルサイン オン(SSO)の方法

(※ご確認ください)すべてのユーザーがシングルサインオンを使用できるわけではありません。

「シングルサインオン(SSO)」とは

シングルサインオン(SSO)とは、<u>複数のWebシステムを利用するとき、どれか一つでログイン操作しておくと他のシステムではログイン操作</u> <u>をすることなくシステムを利用できるようにする仕組み</u>です。

シングルサインオンの設定をすることで、<u>NOUSにログインする際に二段階認証を経る必要がなく、ログインの手順が簡略化</u>されます。

NOUSでシングルサインオンを利用する場合、ShibbolethまたはGoogleアカウントのどちらかを利用することができます。Googleアカウントを利用する場合には、研究所のホームページにありますマニュアル『Googleアカウントを利用したシングルサインオン(SSO)の方法』をご確認ください。

<Shibbolethを利用する場合>

日本におけるShibbolethの運用は学術認証フェデレーションが行っています。NOUSでShibbolethのシングルサインオンの利用するためには、「所属機関が学術認証フェデレーションに参加していること」及び「所属機関がNOUSにおけるシングルサインオンの利用を許可していること」が条件になりますので、 すべてのユーザーがシングルサインオンを利用できるわけではありません。ご注意ください。シングルサインオンの利用の可否の詳細については、ご所属先機関 にご照会ください。

学術認証フェデレーションとShibbolethの概要は下記URLを参考にしてください。(<u>https://www.gakunin.jp/fed</u>)

<Googleアカウントを利用する場合> NOUSのアカウントとは別途Googleアカウントが必要になります。



があります。

Change Pa	ssword My Profile Co	ontact Us Output List	Login Settings					Timeout Count:	03:53 Login
My Pag	je								
Password:		reviewe	r >>						
新規申請ノ	New applications:								
年度 Year	分類 Classification	代表者 Leader	タイトル Title	役割 Role			状態 Status	最終更新日 s Update	
2021	ExCELLS-ippankiki		14 - 14 - 2008 (1994) 1787 - 1	●●●₹●●●		edit submit	withdraw	申請書:2020	1-12-04 16:09
2021	NIPS-imaging	4.68	erestrae Bodia i el Su 80	代表者	E	edit submit	withdraw	申請書:2020	-12-04 16:11
2021	NIPS-project	-5.754		代表者	-	edit submit	withdraw	申請書:2020	-12-02 09:26
Start	new application								
採択済課題	₫∕Approved applicat	tions:							
年度 Year	分類 Classification	代表者 Leader	タイトル Title		役割 Role	通知書 Notification	追加/出張申請 Additional/Travel	報告書 Report	継続申請 Continue
2020	IMS-(k)UVSORnano	₹ - N			代表者	notification	- •	apply upload	continue
2020	IMS-(k2)UVSOR	71 F	 A) Mitchiel Co Withowerk 	- - 1 0-10	協力者	notification	- •	apply upload	continue
2020	NIDS-public 7	A 144		an the set	代末来	notification	- v	upload	continuo

ty Page	Timeout Count: 04:00 Logi
Nousでは、ShibbolethもしくはGoogle超程によるアカウントの厳重的けが可能です。	
Shibboleth 認証	
Nousでは、Shibbolethによるシングルガインガンが可能です。 シングルガインオンを行うには、Nous アカウントとあなたの所環境電力アウントを転進付ける必要があります。下記の Login via Shibboleth ボタンを押して、Shibboleth Login を行ってください。 Shibboleth Login に成功すると目時的に開催付けが行われ、次回ログインかっ Shibboleth によるシングルガインオンができるようになります。 Login via Shibboleth	Shibbolethに関する説明を確認し、 Login via Shibboleth をクリックしてください。
Google Authentication	
ログイン時に認証キーを入力する代わりにGoogleは設定を使ってログインするには.	
NOUSアカウントとあなたのGoogleアカウントを紙通付ける必要があります。	
[Sign in with Google] ボタンを押して、Google認証を行ってください。	
Googlei隠証に成功すると、次回ログインからGooglei隠証を利用できるようになります。	
To log in using Google Authentication instead of entering the Authorization Key at login,	
you need to associate your NOUS account with your Google account.	
Click the "Sign in with Google" button below to authenticate with Google.	
If Google authentication is successful,	
you will be able to use Google authentication from the next login.	
G Sign in with Google	

 ● GakuNin 所属機関の選択 	「所属機関の選択」の下の 🎝 をクリックしてください。
 サービス'nous.nins.jp'を利用するために認証が必要です 所属している機関を選択 ブラウザ起動中は目動ログイン 選択した所属機関を保存して今後IdPの選択画面をスキップする 	



SakuNin)	「選択」をクリックしてください。
所属機関の選択 サービス'nous.nins.jp'を利用するために認証が必要です 分子科学研究所 ⑦ ブラウザ起動中は自動ログイン ⑦ ブラウザ起動中は自動ログイン ⑦ 選択した所属機関を保存して今後IdPの選択画面をスキップする	

今子科学研究機構 分子科学研究所		
ログインサービス: NINS Open Use System ユーザ名	 > パスワードをお忘れの方はこちら > お困りの方はこちら 	所属機関の認証画面が表示されますので、ID とパスワードを入力してログインしてください。 (画像は分子研のものです。)
パスワード		
□ ログインを記憶しません。		
□ 送信する情報を再度表示して送信の可否 を選択します。		
Login		
自然科学共同利用・共同研究統括システム		



NOUS Help	My Page	Login User	
	アカウントの腐壊付けが見てしました Nousでは、Shibbolethによるシングルサインオンが可能です。 シングルサインオンを行うには、Nous アカウントとあなたの所腐壊数アカウントを関連付ける必要があります。下記の Login via Shibboleth ボタンを押して、Shibboleth Login を行ってください。 Shibboleth Login に成功すると自動的に関連付けが行われ、次回ログインから Shibboleth によるシングルサインオンができるようになります。 Login via Shibboleth		「アカウントの関連付けが完了しました」と表示 されていることを確認してください。





以上で「Shibbolethを利用したシングルサインオン(SSO)の方法」は終了です。



NOUSの操作についてご不明点等ございます場合、下記問い合わせ先までお知らせください。

